

# 妊娠、出産、子育てで誰も孤立しない社会の実現

採択事業者名

えひめ!みんなでこどもまんなかチーム

コンソーシアム構成員

株式会社Kids Public/ 株式会社エルパティオ

## 事業概要

### 目的

対面およびオンラインによるサポートを通じて、妊娠、出産、子育ての不安に寄り添い、孤立を防ぐ取り組み。対面は、県内での豊富な実績のある株式会社エルパティオが担当。オンラインは、これまで15万件の相談実績をもつ、産婦人科・小児科オンラインが担当。

### 課題

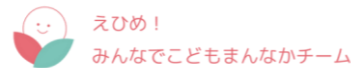
児童虐待は、全国で直近10年で3倍、年間20万7千件。愛媛県では、10年で4.1倍、年間2,614件の報告数となっている。また、全国的に妊産婦の死因の一位は自殺となり、背景に産後うつが指摘されている。今、妊娠、出産、子育ての孤立が大きな問題となっている。



厚生労働省：令和2年度 児童相談所での児童虐待相談対応件数、愛媛県保健福祉部子育て支援課：児童虐待相談対応の状況（愛媛県）、国立成育医療研究センター

### 解決策

今の子育て世代はインターネット世代である。SNSであれば本音がいえる、という世代。これまで届かなかった不安、孤立に、オンライン相談であればリーチが可能。また、オンライン相談をきっかけに背中を押して、対面サポートにつながっていくことも重要。その両立を可能とするのが、えひめ!みんなでこどもまんなかチームである。



### 取り組み内容

- 産婦人科医、小児科医、助産師によるオンライン医療相談の提供
- 医療記事の定期的な配信
- ライブ配信での情報発信
- 産後うつハイリスク者への重点的なメッセージ配信
- 対面サポートが必要と考えられる相談者に対する対面サポートの提案
- 県内の子育て支援団体による対面サポート



小児科医に相談できる

小児科オンライン

産婦人科医・助産師に相談できる

産婦人科オンライン

### 検証項目

- 利用件数
- 利用者満足度
- 孤立の防止に役立ったかのアンケートの実施
- 既存施策との比較
- 導入希望団体、法人の募集

### 取得データ

毎回の利用時のアンケート結果の回収、登録者へのウェブアンケートの実施

### データ活用による考察・示唆

- 利用者の満足度は高い
- サービスの安定運用は可能
- 既存施策に追加で多くの相談を引き出せる可能性
- 企業、子育て支援団体の本導入にはハードルがある
- 自治体であれば可能性はありそう

## 成果と今後

### 成果(含む想定)

愛媛県内の子育て支援団体の会員向けに産婦人科・小児科オンラインを無料提供。297名が登録した。利用後の満足度は100%と高評価を得た。

		実装前	実装後(～今年度)	今後3年
定量面	金額	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>【試算】年間59,400,000円の経済効果</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【試算】約9億6千万円の経済効果</li> </ul>
	重要指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待は、全国で直近10年で3倍、年間20万7千件。</li> <li>愛媛県では、10年で4.1倍、年間2,614件の報告数となっている</li> <li>全国的に妊産婦の死因の一位は自殺となり、背景に産後うつが指摘されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録者数297名</li> <li>また利用したい 100%</li> <li>「産婦人科オンライン」「小児科オンライン」を無料利用できる状況によって、不安感や孤立感が減った86.4%</li> <li>企業での本導入0</li> <li>2ヶ所の自治体で実証実験が実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛媛県内全20自治体の30%、すなわち6市区町村への導入を目指す。</li> </ul>
定性面		<ul style="list-style-type: none"> <li>対面や電話であると本音を言えない世代が子育てをしている</li> <li>インターネット上の情報に翻弄される</li> <li>共働き、核家族の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気軽にスマホで質問できるのがいい</li> <li>地域だとせまくて、個人が特定されてしまいそうだから。(オンラインのほうが使いやすい)</li> <li>普段仕事と子育てで、なかなか受診することが難しいので、専門の先生に相談ができるのはすごくありがたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体向けの説明会を実施し、実証実験につなげていく予定</li> </ul>

### 次年度以降の実装計画/見立て

#### 2023年度 得られた知見

- 事業は愛媛県民のニーズに継続的に応えることができています
- 県内企業へのアプローチにはさらなる工夫が必要
- 県内自治体の住民サービスとしてのニーズは一定ありそう

→次年度は自治体へのアプローチを中心に実施予定。